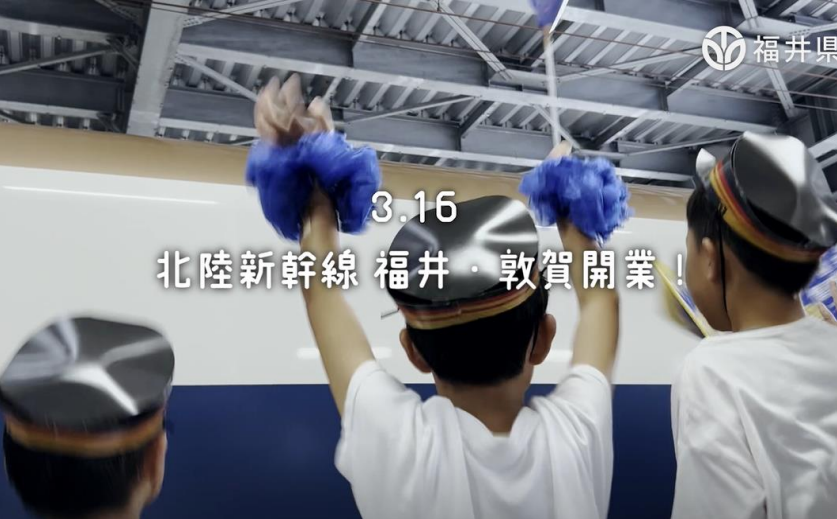




北陸新幹線福井・敦賀開業後1年間の状況 ～「ふくい新時代」の幕開け～



1 北陸新幹線福井・敦賀開業の効果（開業後1年間の状況）

■本県の注目度が全国的に高まり、また東京と福井が直結したことで、**特に関東圏・信越地域からの来訪者が大きく増加**。関西・中京圏からも1割前後の増加が見られ、1年間を通して**全体で約2割の増加**となるなど、概ね順調に推移

福井県内新幹線駅周辺の県外来訪者比較 ※越前たけふ駅除く（県推計値）

地域	開業12か月間 (R6.3.16～R7.3.15 R5.3.18～R6.3.15)			
	来訪者数	前年同期	増減数	前年比
関東圏	120.6	93.3	27.3	129.3%
関西圏	249.2	215.9	33.3	115.4%
中京圏	75.8	72.1	3.7	105.1%
北陸	167.3	147.9	19.4	113.1%
信越	19.7	12.9	6.8	152.7%
その他	58.3	48.3	10.0	120.7%
合計	690.9	590.4	100.5	117.0%

※来訪者数は、いずれもKDDIが保有するビックデータを用いて算出した県推計値で、前年との比較が可能な芦原温泉駅周辺、福井駅周辺、敦賀駅周辺の合計値かつ延べ人数（来訪者数は、福井県民および訪日外国人を除く）

関東圏：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、栃木県、茨城県、群馬県

関西圏：大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県

中京圏：愛知県、岐阜県、三重県

北陸：石川県、富山県（福井県を除く）

信越：新潟県、長野県

データ提供：KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」

※auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計しております。

※表の縦横の合計値は、四捨五入の関係で合わない場合がある。



敦賀駅(GW)コンコースの様子



くるふ福井駅(GW)の様子

■県内全域の主要観光地の入込みも好調

恐竜博物館



124%

一乗谷朝倉氏遺跡博物館



125%

レインボーライン山頂公園



110%

敦賀赤レンガ倉庫



139%

永平寺



129%

※〔比較対象期間〕・恐竜博物館：R6.3.16～R7.3.15とH31.3.16～R2.3.15（R5はリニューアルによる閉館のため）

・一乗谷朝倉氏遺跡博物館：R6.3.16～R7.3.15とR5.3.18～R6.3.15

・レインボーライン山頂公園、敦賀赤レンガ倉庫、永平寺：R6.3.16～R7.2.28とR5.3.18～R6.2.29

2 北陸新幹線福井・敦賀開業の効果（新幹線・鉄道）

■新幹線は開業以降 1 年を通して利用者が増加

開業後の「金沢～福井間」利用者数(前年比)

開業後 1 年間	約 25%増
GW	約 18%増
お盆	約 36%増
年末年始	約 40%増



みらいの北陸 ミュージアムしんかんせん福井駅出発式

■ハピラインふくいは目標（一日平均 2 万人）を越えて利用

延べ利用者数 約 737 万人※開業～R7.2

1日平均利用者数 約 2.1 万人(目標比 5%増)



ハピラインふくい開業1周年記念イベント

3 北陸新幹線福井・敦賀開業の効果（宿泊施設・コンベンション）

■開業以降、各地域で宿泊者数が**増加**（特に**関東圏の伸びが顕著**）

○日本人宿泊者数(3～1月)は、前年同期比約**11%増**

※宿泊旅行統計調査

○あわら温泉(10施設)における1日の平均宿泊者数は

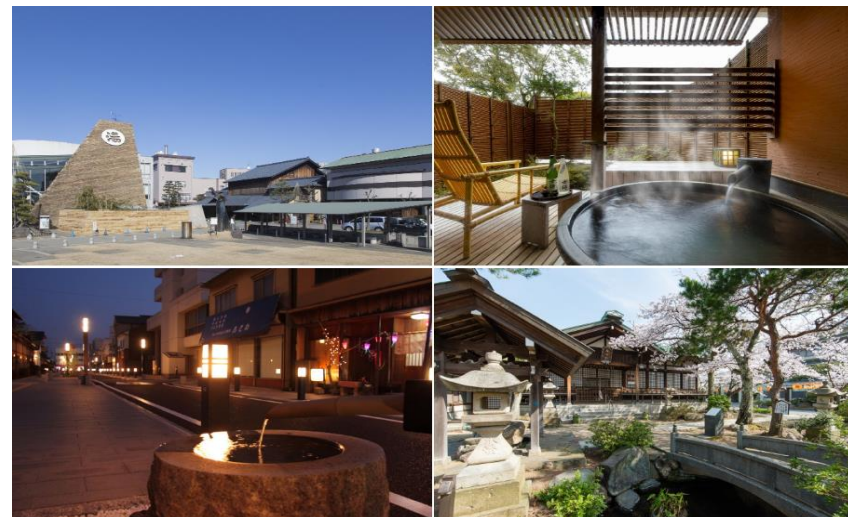
開業前より約**17%増**

※FTAS(福井県観光データ分析システム)

○1人あたりの県内消費額(宿泊費含む)は

前年同期比約**15%増**

※ハピネスアンケート(福井県観光連盟)



あわら温泉街

■コンベンション開催実績がほぼ**倍増**(R5:75件 → R6:**140**件)

大規模コンベンション(1,000人以上) 7件 → **12**件

国際コンベンション 4件 → **11**件

県外からは約**3万人**の方が来県(開業～R7.3)



コンベンションの様子

4 北陸新幹線福井・敦賀開業の効果（商業施設等の入込）

■新幹線4駅周辺の主な商業施設では、**一定の人流が続いている**ことに加え、**売上げも想定を上回って推移**しており、概ね好調を維持 ※R6.3.16～R7.2月末

くるふ福井駅



R6.3.16(開業日)
オープン

1年間の利用者
約**1,150万人**
(開業10か月で目標の
1,000万人突破)

アフレア
(芦原温泉駅)



1年間の利用者
約**107万人**
(前年比**35%増**)

道の駅越前たけふ



1年間の利用者
約**61万人**
(前年比**7%増**)

otta(ちえなみき)
(敦賀駅)



1年間の利用者
約**39万人**
(前年比**48%増**)

5 チャンスをとらえた官民投資の拡大

■ 新幹線駅周辺への投資が拡大、路線価が上昇

○駅周辺での再開発や大規模投資が今後も継続

まちづくりファンド等により店舗開設など民間投資が拡大

・福井駅周辺 **112件**、敦賀駅周辺 **77件** (R7.3月末現在)

○開業への期待感と駅周辺で進む再開発を背景に**路線価上昇**

・福井駅西口広場通り **8.6%上昇**
※全国5位、過去30年で最大の上げ幅

・敦賀駅前広場通り **3.0%上昇**

■ 宿泊施設の整備やリノベーションが加速

○令和2年度以降、**120軒の宿泊施設**を支援 (R7.3月末現在)

①リニューアル等 (嶺北**45軒**、嶺南**68軒**)

②上質な宿の開業等(嶺北 **3軒**、嶺南 **4軒**)



氣比神宮エリアの飲食店整備例



歓宿縁 ESHIKOTO (11/26オープン)



サイクリストに優しい宿(敦賀市)

6 「幸福度日本一」のふくい

■ 幸福度ランキング12年連続日本一。新幹線開業後のウェルビーイングも全国最上位
(客観・主観双方の幸福度で全国5位以内は、唯一福井県のみ)

客観的幸福度

(一財)日本総合研究所 「全国47都道府県幸福度ランキング」

12年連続 幸福度日本一

順位	2024年版 (85指標)
1位	福井県
2位	東京都
3位	富山県

主観的幸福度

ウェルビーイング調査 全国上位に大きく上昇

デジタル庁「ウェルビーイング調査」

12位 (2023年) ⇒ 4位 (2024年)

ブランド総合研究所「幸福度調査」

19位 (2023年) ⇒ 5位 (2024年)

(一財)日本総合研究所 「全国47都道府県幸福度ランキング」

■ 分野別では、「教育」「仕事」「生活」が充実。子ども・子育て、経済的豊かさ指標でも上位

教育分野 1位		仕事分野 4位		生活分野 9位		子ども・子育て指標		経済的豊かさ指標	
不登校児童生徒率(低い方から)	1位	大卒者進路未定者率(低い方から)	1位	待機児童率(低い方から)	1位	子どもの運動能力	1位	一人あたり県民所得	3位
社会教育費	2位	若者完全失業率(低い方から)	2位	一人暮らし高齢者率(低い方から)	2位	子どものチャレンジ率	2位	勤労者世帯可処分所得	4位
学力	2位	高齢者有業率	4位	生活保護受給率(低い方から)	4位	家庭内育児バランス	3位		

7-1 投資と賑わいの好循環

■今後も引き続き、**県内全域の魅力**をさらに向上・投資を拡大（整備イメージ）



福井駅前 南通り地区再開発(計画中)



アリーナ整備構想（イメージ）
（福井駅から徒歩10分以内）



越前たけふ駅（成長産業への投資促進）



東尋坊 リニューアル



大野市 六呂師高原キャンプ場（イメージ）



勝山市 リゾートホテル「リゾナーレ福井」

7-2 投資と賑わいの好循環

■若狭湾エリアへの高級リゾートホテル等の誘致を県・嶺南6市町が共同で実施

若狭湾 Wakasa Bay Premium Resort Area Project プレミアムリゾートエリアプロジェクト

(候補地は現在9か所用意：6月30日まで募集中)



小浜市（エンゼルライン）



美浜町（水晶浜）



高浜町（城山公園）